

人災を認めない東京電力と
被災地そっちのけの国に

オール福島で声を上げよう!

— 日本共産党県議団が5人以上になれば、
「オール福島」の先頭に立てる県議会をつくれます —



県民共同の流れ示した
福島1万人集会!

東日本大震災・原発事故から8カ月。いまだに県民が大変な思いをしている一方で、原発事故を起こした東京電力は「人災」を認めず、国でも民主党や自民党が被災地そっちのけの政争に終始しています。

「このままでは福島県民は安心してくらしにくいけない」という思いから、国・東電に対して県民が力をあわせて声を上げる「オール福島」の流れが、いま生まれています。

10月30日に福島市で開かれた「なくせ!原発 ふくしま大集会」は、県内はもとより全都道府県から1万人を超える方々が参加しました。日本共産党の志位和夫委員長、庄條徳一・JA県中央会長、馬場有・浪江町長、菅野典雄・飯舘村長、佐藤栄佐久・前福島県知事などが並んであいさつ。「オール福島」の新しい流れを象徴する集会となりました。

「フクシマ」から「福島」へ、この願い

安心して住み続けられる、そして安心してふるさとに帰ることができる「福島」を取り戻すために、日本共産党は「オール福島」3つの願い実現へがんばります。

★徹底した除染で、安心して住み続けられる福島へ!

「もつと早く、大規模に、徹底した除染を」といち早く主張して、志位委員長も国会質問で政府を追及。県民の世論と結んで、年間5ミリシーベルト未満は国が責任を持たないという方針を撤回させました。しかし、国はまだ十分な予算を組んでいません。「オール福島」で徹底除染を実現させる先頭に立ちます。

★原発事故による、あらゆる損害の全面賠償を!

原発事故がなかったら発生しなかった、あらゆる損害を賠償させる。これも県民のみならずと日本共産党が協力して声を上げるなかで、いまでは他党派も含めた「オール福島」の主張になりました。幅広い県民のみならずと力をあわせ、東京電力や国にキツパリと全面賠償を要求していきます。

★原発はもうたくさん! 福島原発の廃炉、そして原発ゼロへ!

除染と全面賠償という目の前の困難を一刻も早く取り除きながら、県内のすべての原発の廃炉、そして自然エネルギーへの転換をはかり原発ゼロをめざします。新日本婦人の会が県議会に提出した福島原発の廃炉を求める請願は、日本共産党だけが紹介議員となりましたが、9月定例県議会では全会一致(ただし民主党から2人、自民党、改新の会、無所属の各1人は退席)で採択されました。

日本共産党だからこそ
果たせる役割を果たします

日本共産党は、県内で放射線量調査なども実施しています。「困っている人の力になりたい」という立党の原点があるからです。電力会社・労組はもちろん、企業・団体献金を一切受け取っていないから、そして原発建設時から一貫してその危険性を指摘してきたから、国や東電が相手でもハッキリものが言えるし、最後まで県民の立場でがんばれます。

この日本共産党が県議会で5議席以上になれば、交渉会派となつて発言力が増し、国や東電に負けない「オール福島」の先頭に立てる県議会をつくることができます。



「なくせ!原発 ふくしま大集会」で1万人超の参加者にあいさつする志位委員長

みなさんの **願い** **思い** **怒り** を日本共産党の候補者へ

各選挙区のお知り合いに、大きく広げてください



◎福島県議選 (総定数58) 11月10日告示、20日投票

会津若松市選挙区
(定数4)



はらだ俊広

=新= 52歳
党会津地区副委員長
電話 0242-38-3277

伊達市伊達郡選挙区
(定数3)



あべ裕美子

=元2期= 65歳
党福島相馬地区委員
電話 024-575-0330

福島市選挙区
(定数8)



宮本しづえ

=新= 59歳
党県副委員長
電話 024-526-0033

郡山市選挙区
(定数9)



神山えつこ

=現3期= 56歳
党県議団長
電話 024-943-7001

いわき市選挙区
(定数10)



宮川えみ子

=現1期= 65歳
党県議団副団長
電話 0246-88-1357

活動地域：勿来、常磐、
泉、渡辺、遠野、田人

二本松市選挙区
(定数2)



根本さとし

=新= 55歳
党推せん
全国農民連副会長
電話 0243-24-8171

はせべあつし

=元1期= 52歳
党県委員
電話 0246-68-6451

活動地域：平、小名浜、
内郷、好間、小川、四倉、
久之浜、大久、川前、三和

◎県議選と同日投票でおこなわれる市町村議選

相馬市議選



村松恵美子
61歳
=現6期=

新地町議選



井上和文
56歳
=現6期=

川俣町議選



遠藤宗弘
68歳
=現9期=

大熊町議選



石田洋一
70歳
=現3期=

広野町議選



畑中大子
62歳
=現1期=

避難先で不在者投票ができます

今回の選挙は有権者が全国各地に避難しているなかでたたかわれます。不在者投票の方法は次の通りです。なるべく早めに手続きをしてください。

- ①投票用紙などを請求する。「不在者投票請求書」(県ホームページにあります)に必要事項を書き込み、住民票のある市町村の選管に送付する。
- ②投票用紙などを受け取る。郵送されてきますが、記入はまだしません。
- ③避難先の市町村で投票する。受け取った封筒を持って避難先の役所で記入し投票する。